令和7年度　真野中学校グランドデザイン

佐渡市教育振興基本計画　基本理念　豊かな人生と佐渡の未来を切り拓く人の育成　～一人一人の自己実現を目指した教育の推進～
令和７年度学校教育の重点　（1）学ぶ意欲を高め確かな学力等を育成する教育の推進　（2）郷土愛を軸にしたキャリア教育
（3）　安全・安心な学校づくり　（4）家庭・地域の教育力の充実

校　訓
立志力行
協力親和

教育目標
豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒
コミュニティ･スクール目指す生徒像
自分が好き、仲間･学校が好き、地域が好きな生徒
学校経営スローガン
アップデート

真野中で大切にする
「3つの心」
○ 感謝する心
○ 素直な心
○ 努力する心

重点目標
○広い視野をもち、自ら進んで学習に取り組む
○心身ともにたくましく、ねばり強くやりぬく

共に生きる力
○真野中「3つの心」
と「思いやりの心、ふるさとを愛する心」
の醸成

真野中で目指す
「4つの力」

生きて働く学力
○考え、判断し、表現する力
○学習規律･学習習慣

たくましさ･体力
○基礎体力　○健康な生活習慣
（食･睡眠･タイムマネジメント力）
○心のしなやかさ

活動に向かう力
重点◎**主体性**　→「生徒が主体性を発揮している目指す姿」… 自ら考え、判断し、行動してい
○自己肯定感･自己有用感　○タイムマネジメント力

･1人1台端末の有効活用
（授業、家庭学習）
･主体的なPTA活動の定着

三者の確かな信頼
～生徒、教職員、保護者・地域～
コミュニティ・スクール

特別活動の充実
生徒会スローガン
「○○○○」

生徒への願い
○学ぶ楽しさ･真に分かる喜びの実感
○思いやりと自己肯定感･自己有用感の高揚
○郷土を愛し、誇りとする心情の育成
○危険予測･危機回避能力の獲得

教職員の願い
○現在地の自覚と目的を意識した教育活動
○認めて、伸ばす指導姿勢
○個々の良さと能力を活かして支え合う「チーム真野中」
○保護者･地域との連携･協働

地域･保護者の願い
○安心･安全な教育環境
○コミュニティ真野の存在
○学校･地域の互恵的関係
○「真野っ子」プロジェクト

真野小学校　教育目標　ゆたかに　かしこく　たくましく伸びる　真野のよい子
真 野 小 6 年 間 の 学 び

真野中で目指す「4つの力」と主な教育活動

生きて働く学力

〇授業規律の確立と徹底
〇基礎・基本の確実な定着
〇「主体的・対話的で深い学び」のある生徒が主役の授業づくり

〇学習に向かう学級集団づくり
・「学習オリエンテーション」をはじめとする学習ルール徹底場面の設定と指導
・係・生徒会活動による取組
・意見を出し合い合意していく話し合い活動の計画的な実施

〇継続的・効果的な授業改善
・根拠・理由をもとに考えを表現する場面設定（「学 ぶ楽しさ」と「真に分かる学び」を実感させる）
・ICT機器の効果的活用
・協議会のある研究授業の実施
・職員研修の充実

〇学習習慣の形成
・「学習の手引き」の効果的活用
・分かるできる学習の点検と指導
・家庭学習強調週間の効果的な実施
・キャリア教育の推進

共に生きる力

〇道徳教育の充実（重点：思いやり、郷土愛、より良い学校）
〇道徳教育と特別活動の連動
〇異学年・異校種交流や地域住民とのふれあいの深化

〇道徳授業の充実
・「考え、議論する道徳」の実践
・年間指導計画に基づく確実な授業実践と的確な評価

〇総合的な学習の時間の充実
〈総合郷土〉
・鷺流狂言、文弥人形、佐渡おけさ、和太鼓、小物作り、茶道、リコーダー、ダンス、から選択
・地域人材の活用
〈学年総合〉
・「佐渡学」の展開
1年　ふるさとから学ぶ
2年　社会に目を向けよう

特色ある教育

〇課題解決型職場体験学習の実施
・キャリア教育との連携
〇真野っ子プロジェクト
・小中合同クリーン作戦
・地域合同防災学習

特色ある教育

たくましさ・体力

〇運動時間・運動量の確保
〇心のしなやかさの育成
〇健康・食への理解と実践
〇タイムマネジメント指導による健康な生活習慣の形成

〇身体的能力の向上
・体育授業の工夫と充実
・部活動での意欲的取組
・体力向上と粘り強さを目指した特設陸上・駅伝への積極的参加

〇健康・食育教育の充実
・自己管理能力の育成と健康の増進
・歯の健康指導の実施
・食育指導の充実　・保健だよりの充実
・家庭との連携強化
・SOSの出し方教育
・学校保健委員会との連携

〇タイムマネジメント能力の育成
・生活ノートやテスト計画表等での助言
・小中連携メディアコントロールウィークの実施
・たより等の活用
・家庭との連携強化

活動に向かう力

〇「生徒指導の実践上の4視点※」を活かした教育活動

※（自己存在感の感受、共感的な人間関係の育成、自己決定の場の提供、安心・安全な風土の醸成）

〇認めて伸ばす教育の推進
〇所属感があり、共に高め合う集団づくりの推進

〇生徒主体の学校行事・生徒会活動の充実
・リーダーの育成
・主体性を伸ばすための意図的・計画的な事前指導と成功体験の拡充
・話し合い活動（委員会、評議員会、部長会等）の充実
・あいさつ運動の継続と充実
・生徒の手による自治的な学校生活の構築

〇支持的風土と協働性のある集団づくり
・生徒の頑張りや成長、よい行動を認める声かけ
・生徒・教職員で「主体性が発揮された姿」の共有
・互いに意見を出し合いながら合意していく話し合い活動の設定
・授業、学級活動、生徒会活動で、自己決定する場の意図的設定（対話、議論する）
・アンケートや客観的検査による集団の実態把握と改善

〇いじめの未然防止と見逃しゼロ
・いじめ防止学習プログラムの充実
・アンケート調査、教育相談の実施と支援
・毎週の定例生徒指導部会の充実
〇不登校の未然防止
・全教職員の共通理解と共通実践
・スクールカウンセラー、通級指導員との連携強化
・関係機関との継続した連携（あすなろ教室・子若センター等）